

データ入稿される際の主な注意点

今まで、データ入稿された中で、多かった問題点です。
これから入稿される時、参考にいただければ幸いです。

カラー原稿の作成

□画像サイズ

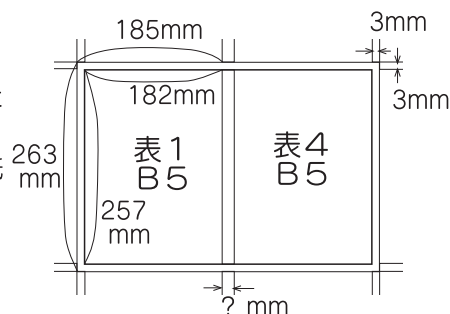
※データ作成は原寸で!!

※断ち切り分を忘れずに!!

出来上がり寸法の外まで描かれていないと
きちんとした断ち切りになりません。

表紙と裏表紙をつなげて作る場合は背表紙
の分を忘れずに入れてください。

背表紙の厚さは同じページ数の本を計るか、
二モまでお問い合わせください。



□データ保存形式

○ [EPS]、[PSD] または [TIFF]

○ [CMYK]、△ [RGB] でも可

○ 解像度 350dpi (ピクセル/インチ)

△ 〃 350~200dpi

350dpi 以上あっても、出力結果にあまり差はありません。

□黒ベタの塗りについて

○ [K-100%] または、

[C-20%,M-20%,K-100%] この位の設定までで塗ってください。

各色の合計が 300%以上になると印刷できません。

× [C-100%,M-100%,Y-100%,K-100%]

各色合計 400%という指定はしないでください。

△ RGB塗りのままご入稿頂ければこちらで変換することも出来ます。

□サンプル

○出力サンプルをお付け下さい。

□その他

○レイアウトソフトに画像データを貼り付ける場合、画像がトンボの外まで出るような
大きなものは、適正サイズにしてから貼り付けましょう。

また、リンクした画像の名前は後から変えないこと。

○文字はアウトライン化してください。

モノクロ原稿の作成

□ファイル名

○ 001、002、003...とページ数とファイル名を同じにする。

○ 英数半角8文字まで、『003xxxx.拡張子』と何か付けるときは数字の後ろへ。

□画像サイズ

※データ作成は原寸で!!

※断ち切り分を忘れずに!!

出来上がり寸法の外3mmまで描くようにしましょう。
また、文字や大事な絵は5mm内側まで位に配置する
ようにしましょう。

印刷・製本・裁断の工程で多少ずれが生じ、文字が読
めなくなったり、紙の端まで絵や塗りが足りないなん
て事がおきてしまいます。

□データ保存形式

○ [EPS]、[PSD] または [TIFF]

不要なアルファチャンネル、パスは捨て、
レイヤーを統合するようにしましょう。

○ [白黒2階調]、△ [グレー] でも可

○ 解像度600dpi (ピクセル/インチ) までくらい。

△ 〃 350~1200dpi (個人のお好みでかまいません)

文字・コミックトーンは2階調化をお奨めします。

コミックトーンをグレースケールでぼかす等の効果はモアレの原因になります
ので、おやめください。

※2階調化されたデータのサイズの変更、解像度の変更はしないでください。
モアレになります。

□サンプル

○出力サンプルをお付け下さい。



ご入稿時に

サークル名・搬入先 (委託する時は委託先のサークル名も)・

代表者名・連絡先 (緊急連絡時用に必ず連絡の取れること)・

本の仕様 [タイトル・サイズ・部数・表紙の仕様・本文の仕様]・

搬入数などをご連絡下さい。